

令和6年度 親子の絆「防災キャンプ」 開催要項



- 1 趣 旨 小・中学生が家族や仲間と協力しながら、災害時に役立つ知識を習得したり技能を高め合ったりして、いざという時の判断力や行動力を育てます。
「防災キャンプ」では、「防災講話」による知識の習得、「アウトドアから学ぶ避難所体験」、「AED講習」等の活動を通して防災力の向上を図るとともに、親子の絆を深めます。
- 2 主 催 青森県立種差少年自然の家（指定管理者 三八五グリーンネット）
- 3 日 時 令和6年9月21日（土）12時40分～13時00分（受付）
～22日（日）13時00分（終了予定）
※「部分参加」可能及び「日帰り参加」可能
- 4 場 所 青森県立種差少年自然の家
- 5 参加対象 小学3年生～中学生を含む家族 10組30名 防災教育に関心のある方
- 6 活動内容 ①「防災講話」（下田中 千恵子 氏）
②「かんたん蒸しパン作り」
③「アウトドアから学ぶ避難所体験」
食事（ファイヤースターターを使った火おこし及び炊き出し体験等）、
テント泊（常設テントまたはドームテント。雨天時：館内泊）
④「救命講習（AEDの使い方等）」「消火訓練（消火器の使い方等）」（八戸東消防署鮫分署の方々）
- 7 参加費 1人1,600円（食事代1,450円、傷害保険代150円）
※シュラフ（寝袋）は、自然の家のものを貸し出しできます。その場合は、別途シートクリーニング代180円をいただきます。
※部分参加の場合は、食べた分の食費、傷害保険代をいただきます。
※9月14日（土）以降のキャンセルは1,450円（部分参加の方は、食事が予定されていた分の金額）の負担となります。
キャンセル料は、持参または現金書留で郵送していただきます。
- 8 服装・携行品 室内用運動靴、運動着、汗ふきタオル、ハンカチ、ティッシュ、着替え、飲み物、入浴用具、洗面用具、歯磨きセット、うがい用コップ、シュラフ（貸し出しできます）、雨合羽、軍手、懐中電灯
※必要に応じて常備薬、防虫スプレー、虫さされ治療薬、長靴、マスク等
※晴天時は野外テント泊になりますので、寒くない服装で。
- 9 申込方法 ・ホームページ（申込み専用フォーム）、FAX（所定の申込用紙に必要事項を記入）、電話でお申し込みください。
・申込期間 令和6年8月28日（水）～9月3日（火）9:00～21:00
・定員を超えた場合は抽選とします。抽選結果は9月6日（金）までにご連絡いたします。万が一、連絡がなかった場合はお問い合わせください。

【申込先】青森県立種差少年自然の家（指定管理者 三八五グリーンネット）
電話 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

ホームページ →



担当 研修課 山内 哲 総務課 根城 傑
Tel : 0178-38-2131 Fax : 0178-38-2727
Mail : event_2@taneshashi.jp

10 活動日程

時間	9月21日(土)	時間	9月22日(日)
12:40	受付 ~12:55	6:00	起床・洗面・荷物整理
13:00	はじめのつどい	6:30	朝のつどい
13:20	①「防災講話」 講師：下田中 千恵子 氏 60分	6:45	⑤「アウトドアから学ぶ避難所体験」 ○朝食づくり (準備25分、食事20分、片付け20分) 65分
14:20	休憩・移動	7:50	休憩
14:30	②「かんたん蒸しパン作り」 60分	8:00	撤収作業 40分 ・炊事用品返却 ・銀マット、ランタン、靴トレイ等返却 ・シーツ返却 ・シュラフ干し ・テント・フライシート・Gシート干し ・荷物の移動
15:30	休憩・移動	9:00	⑥「救命講習(AEDの使い方等)」 90分 ・休憩(10分) ⑦「消火訓練(消火器の使い方等)」 30分 講師：八戸東消防署鮫分署の方々
15:50	③「アウトドアから学ぶ避難所体験」 ○テント設営(常設テントまたはドームテント) 30分 寝床作り、シュラフ、シーツ、ランタン等配付	11:10	休憩・移動 ・シュラフ収納・ドームテント撤収
16:20	休憩・移動	11:20	・分担場所清掃 30分
16:30	④「アウトドアから学ぶ避難所体験」 ○夕食づくり ファイヤースターターで火おこし 炊き出し体験 (ファイヤー30分、準備80分、食事30分、片付け40分) 180分	12:00	手洗い 昼食<食堂>
19:30	休憩・移動	12:50	別れのつどい ・アンケート記入
19:40	○入浴・歯磨き	13:00	解散
21:10	移動・就寝準備		
21:30	消灯・就寝		